

センシング技術応用セミナー

IoTが実現する世界と現状



日時:平成28年6月14日(火) 10:00~17:00

場所:(株)島津製作所 関西支社
マルチホール

■所在地
〒530-0012 大阪市北区芝田1丁目1-4
阪急ターミナルビル14階1
TEL (06)6373-6522 FAX (06)6373-6524

■アクセス
JR大阪駅、阪急梅田駅より歩いてすぐ

主催:センシング技術応用研究会
(一社)大阪府技術協会
後援:(地独)大阪府立産業技術総合研究所



参加のおすすめ

IoT(Internet of Things)と言う言葉が頻繁に使われるようになってきております。しかし、IoTが社会にどのような価値をもたらすことができるのか、その価値は既存システムを変えるほど大きいのか、その変化のための課題はなにか、どのようなタイミングでどのようなプロセスを経て普及していくのかなど見えないことが多く、具体的にどのように関わっていくべきか判断が難しい状況にあります。本セミナーではIoTへの取り組みの現状や課題を、多様な立場から語っていただくことで、IoTの価値とはなにか、求められる仕組みや技術はなにかを整理し、実際の事業や開発に結び付けるヒントになることを目指しております。多方面からの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

■参加費(テキスト代・消費税を含む)

主催・協賛団体会員:8,000円、一般:10,000円、学生:3,000円

*参加者名、会社名・学校名、連絡先住所・電話・(主催、協賛、一般、学生)をご記入の上、申し込み先にメールまたはFAXで お申し込みください。

協賛団体:(一社)電気学会、(一社)電子情報通信学会、(一社)次世代センサ協議会、
(一社)日本機械学会、ニューセラックス懇話会、(公社)応用物理学会
(一社)KEC関西電子工業振興センター他15学協会

*協賛団体の詳細につきましてはセンシング技術応用研究会事務局にお問い合わせ下さい

■定員:60名(先着順)

■申し込み締め切り:6月11日(土)

■申し込み先・問い合わせ先
センシング技術応用研究会

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-7-1 大阪府立産業技術総合研究所内
TEL : 0725-51-2534 FAX : 0725-51-2597
E-mail : sstj@dantai.tri-osaka.jp URL : http://tri-osaka.jp/dantai/sstj/

開会挨拶 センシング技術応用研究会 会長 奥山雅則 氏

(10:00~10:05)

【講演】

1. 「IoTシステム構築の方法論 ~新たなIoTシステムビジネスを構築するには~」 (10:05~11:05)
慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 准教授 白坂 成功 氏
IoTは、そのシステムの特徴から、ビジネス化やプラットフォーム化を考えると簡単ではない。本講演では、IoTシステムの特徴を説明した上で、どのようにしてIoTビジネスを考えればよいのか、その方法論を説明します。

2. 「製造現場でのIoT/ビッグデータの活用事例」 (11:05~11:45)
オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー
商品事業本部 草津工場 製造部 製造1課 課長 水野 伸二 氏
弊社草津工場のSMT基板実装ラインでのIoTを活用した生産性改善や、品質革新の取組みの実例をもとに、実践して感じた製造現場でのIoT活用の現実的課題や将来性をご紹介させていただきます。

3. 「ウェアラブル生体センシング」 (11:45~12:25)
アフォードセンス株式会社 代表取締役 樋口 行平 氏
日常生活を送りながらいつでもどこでも無意識に生体計測が可能な絆創膏型多機能生体センサとその応用の紹介ならびに直接体に貼り付けて使用する絆創膏型デバイスならではの技術的課題について考察します。

--- 昼休み ---

(12:25~13:20)

4. 「Internet of 寝具s ~ロボット寝具で向上させる眠りの質~」 (13:20~14:00)
奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 西村 祥吾 氏
自らの睡眠状態を“知る”だけでなく、“改善”さらには“快眠”へと導くことを目指し、IoTと寝具が融合した今までにないプロダクトを制作しました。このプロダクトに関する研究についてご紹介致します。

5. 「自律型ドローンプラットフォームが実現するIoT」 (14:00~14:40)
エアロセンス株式会社 取締役 事業推進担当 嶋田 悟 氏
エアロセンスは、自律型無人航空機とクラウドサービスを組み合わせた産業用ソリューションの提供を通じて、より効率的なモニタリング・測量・管理・物流等の実現を目指しています。最新の取組みをご紹介致します。

☆☆ Coffee Break ☆☆

講師、参加者相互の情報交換の場としてご利用ください

(14:40~15:10)

6. 「ICTを活用した植物工場支援」 (15:10~15:50)
近畿大学 理工学部 情報学科 教授
総合情報基盤センター長 井口 信和 氏
ICTを活用した農業への取り組みが、一般のメディアでも大きく報道される様になりました。本講演では、近畿大学で取り組んでいる植物工場における栽培技術支援について、最近の植物工場の事例を交えながら紹介します。

7. 「GO! Stream しなやかほっこり社会の実現」 (15:50~16:50)
京都大学・大学院 工学研究科 マイクロエンジニアリング専攻 教授 小寺 秀俊 氏
現在の高度情報化社会と先進医療・高度医療は、生活の必需品と生活基盤の構造変革を実現し、空間の縮小と長寿命化をもたらしました。しかし、本当に便利になったのでしょうか。過度の情報は不安を招き、その結果様々なものに依存した社会を生み出しているといえます。その結果、一見自由な社会環境は、実は不自由な環境であると言っても良いのです。人が生涯にわたって尊厳を持ち、社会の一員として充実感を得ながら挑戦できる「しなやかほっこりした」社会を実現するため、コードレスな電力伝送と高度ICT技術が支える安心生活、センサーネットワーク、予防・先制医療、先端医療の領域において、大学と企業が専門分野と業種を超えて垂直・水平連携した研究開発を行っています。この背景と研究開発の内容に関して紹介するとともに、神戸で開始したリサーチコンプレックス「健康生き活き羅針盤」についても紹介します。